

項目： PMCキープリー画面の表示と  
設定(Fs-31i-B5)



倉敷機械(株)営業技術課 FAX (0258) 35-3074

新潟地区 TEL (0258) 35-3061

東京地区 TEL (03) 6758-7905

大阪地区 TEL (06) 6262-4003

広島地区 TEL (084) 920-1924

## PMC 保守・ラダー画面について

PMC 画面は、信号の ON,OFF や PMC パラメータ(タイマ等)のデータを表示及び設定することができます。また、ラダー画面は、シーケンス制御を行うためのプログラムです。

PMC 画面及びラダー画面は、主にアラーム発生時の原因調査のために使用します。

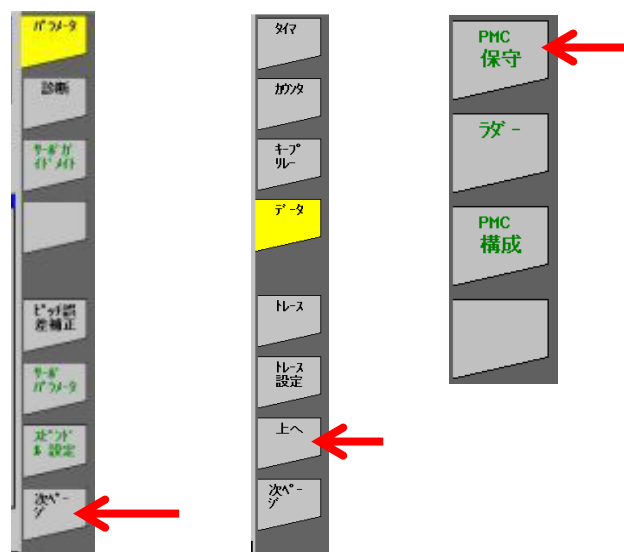
### 1. PMC 保守画面の表示(信号ステータス、タイマ、カウンタ、キープリー、データ)

- ① モード選択スイッチを **MDI** に合わせ、機能キー **SYSTEM** を押します。

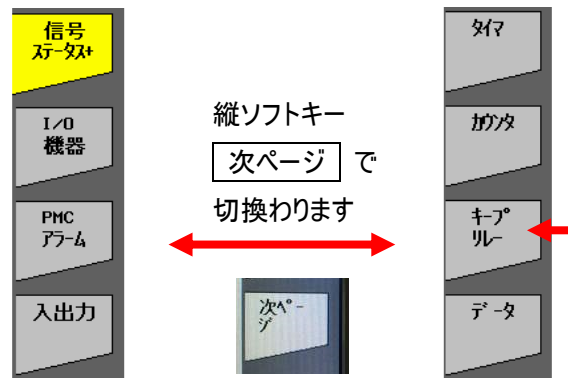


- ② 縦ソフトキー **次ページ** を押し、**PMC 保守** を押します。

必要な縦ソフトキーが表示が出ない場合は、縦ソフトキー **上へ** を押します。

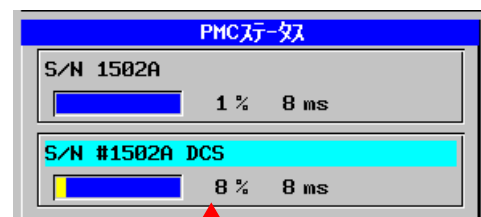
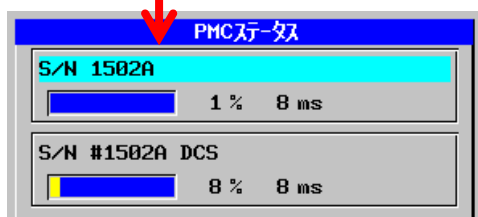


- ③ **キープリレー** を押すと PMC キープリレーを表示します。



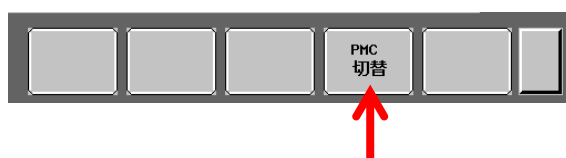
注)画面左の“PMCステータス”が“S/N#△△△△ DCS” 側にカーソルが選択されている場合 (DCS=デュアルチェックセーフティの意味です。)

「 機械側の選択 」



「 デュアルチェックセーフティの選択 」

画面左上の“PMCステータス”が“S/N#△△△△ DCS” DCS側にカーソルが選択されている場合は、横ソフトキーの“PMC切替”キーを押します。



“S/N △△△△”側にカーソルが  
選択されます。(機械側になります。)

2. 設定値を変更する場合は、パラメータ書き込みを“不可”から“可”に変更が必要です。

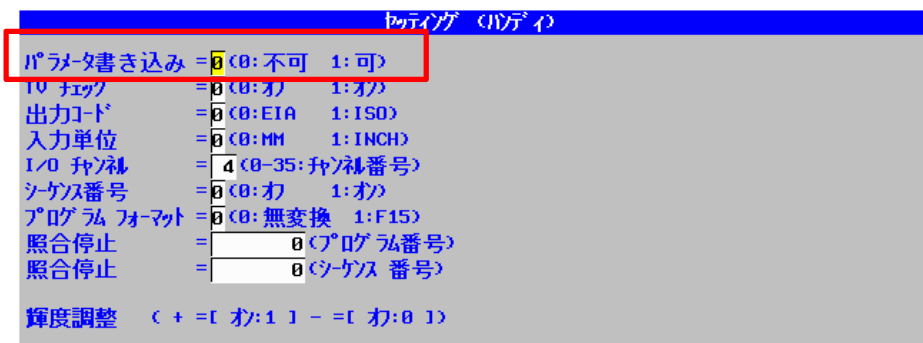
(1) セッティング画面の表示

- ① 機能キー **OFS/SET** を押す。

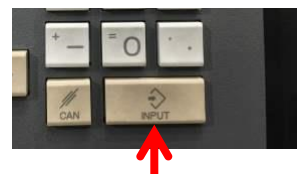
- ② 縦ソフトキー **セッティング** を押す。



- ③ セッティング(ハンディ)画面が表示されます。



- ④ パラメータ書き込みにカーソルを合わせ、  
数値キーで“1”をキー入力し、ハードキーで“INPUT”キーを押します。

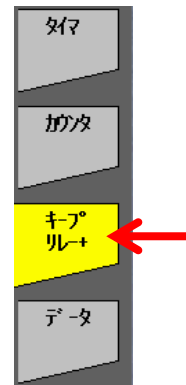


- (2) 書き込み終了後は、パラメータ書き込みを“0”に戻します。  
 (“0” “INPUT”)

## 3. PMC キープリレー画面

- ① 縦ソフトキー **キープリレー** を押します。

PMCI°ラマタ(キープリレー)										ページ 1 / 8									
アドレス	7	6	5	4	3	2	1	0	16進	アドレス	7	6	5	4	3	2	1	0	16進
K0000	0	0	0	0	0	0	0	1	01	K0014	0	0	1	0	0	0	0	0	20
K0001	0	0	0	0	0	0	0	0	00	K0015	0	1	1	0	0	0	0	0	60
K0002	0	1	0	1	0	0	0	0	50	K0016	0	0	0	0	0	0	0	1	01
K0003	0	0	0	0	0	1	0	1	05	K0017	0	0	0	0	0	0	0	1	01
K0004	0	0	1	0	1	0	0	0	28	K0018	1	1	0	1	0	0	0	1	01
K0005	0	0	0	0	0	0	0	0	00	K0019	0	0	0	0	0	0	0	0	00
K0006	0	0	1	1	0	0	0	0	30	K0020	0	0	0	0	1	0	0	0	08
K0007	0	0	0	0	0	0	0	0	00	K0021	0	0	0	0	0	0	0	1	01
K0008	0	0	0	0	0	0	0	0	00	K0022	0	0	0	0	0	0	0	0	00
K0009	0	0	0	0	0	0	0	0	00	K0023	0	0	0	0	0	0	0	0	00
K0010	0	0	0	0	0	0	1	0	02	K0024	0	0	0	0	0	0	0	0	00
K0011	0	0	0	0	0	0	0	0	00	K0025	0	0	0	0	0	0	0	0	00
K0012	0	1	0	0	0	0	0	0	40	K0026	0	0	0	0	0	0	0	0	00
K0013	0	0	0	0	0	0	0	0	00	K0027	0	0	0	0	0	0	0	0	00



※実際の設定内容とは異なりますので注意して下さい

- ② 設定データを変更する場合はカーソル移動キーで変更するデータに黄色いカーソルを合わせ、“0”または“1”をキー入力後にハードキー“INPUT”を押します。

PMCI°ラマタ(キープリレー)									
アドレス	7	6	5	4	3	2	1	0	16進
K0000	0	0	0	0	0	0	0	1	01
K0001	0	0	0	0	0	0	0	0	00

PMCI°ラマタ(キープリレー)									
アドレス	7	6	5	4	3	2	1	0	16進
K0000	0	0	0	0	0	0	0	1	01
K0001	0	0	0	0	0	0	0	0	00

カーソル移動キー , で1行毎に移動します。



カーソル移動キー , でビット毎に移動します。

